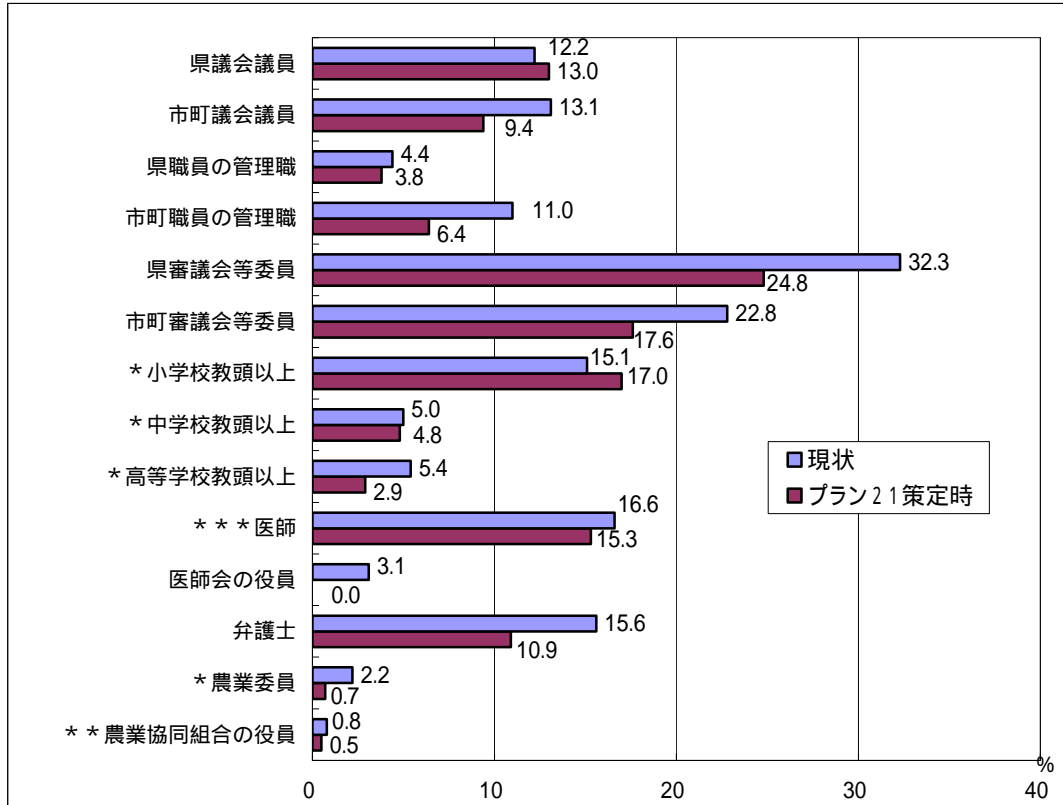


示一々で見る男女共同参画

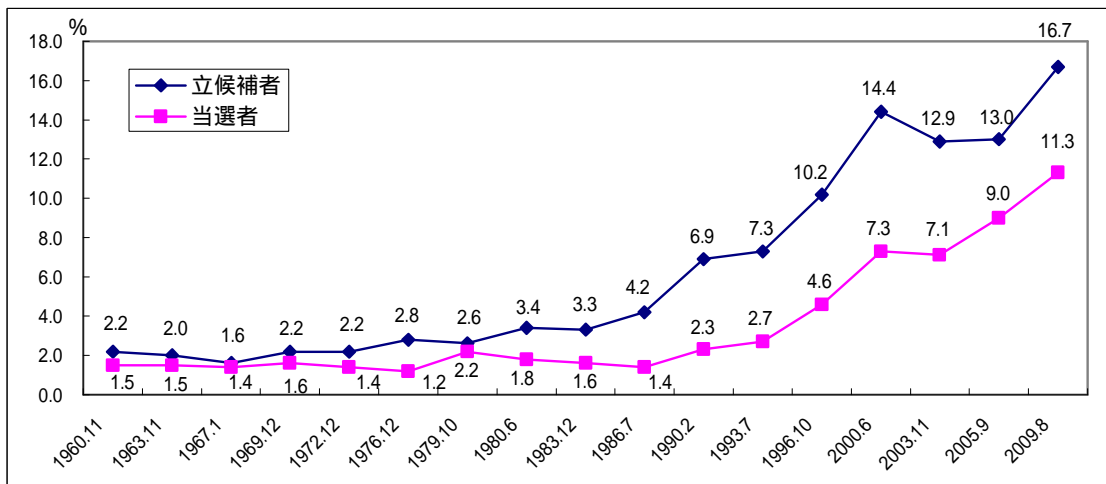
1 男女共同参画に向けての社会システムの変革

1 - 1 指導的地位の女性割合(兵庫県)



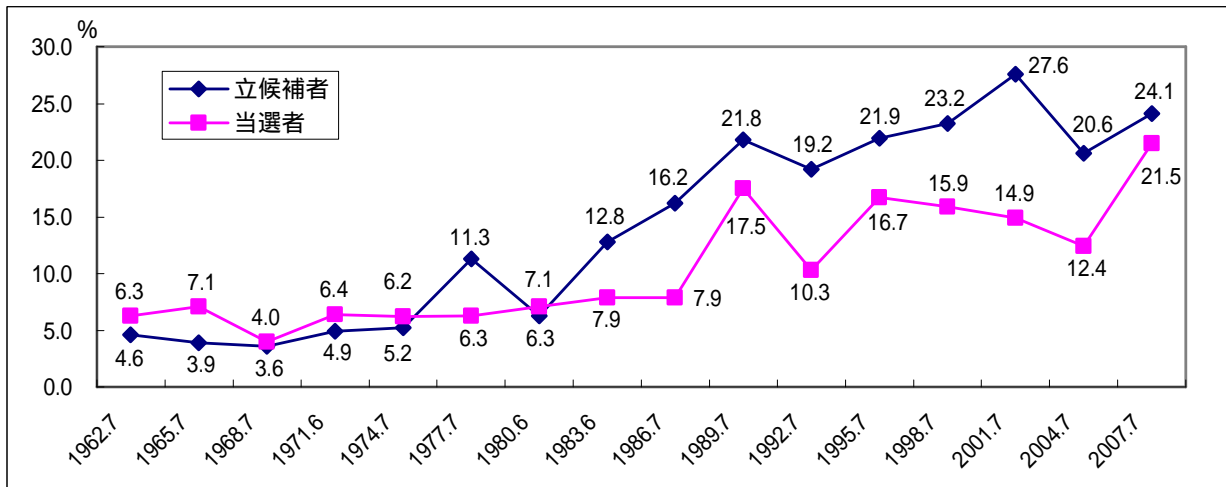
兵庫県企画県民部調べ(現状:平成21年現在。*は20年、**は19年、***は18年現在)

1 - 2 衆議院立候補者、当選者に占める女性割合の推移(全国)



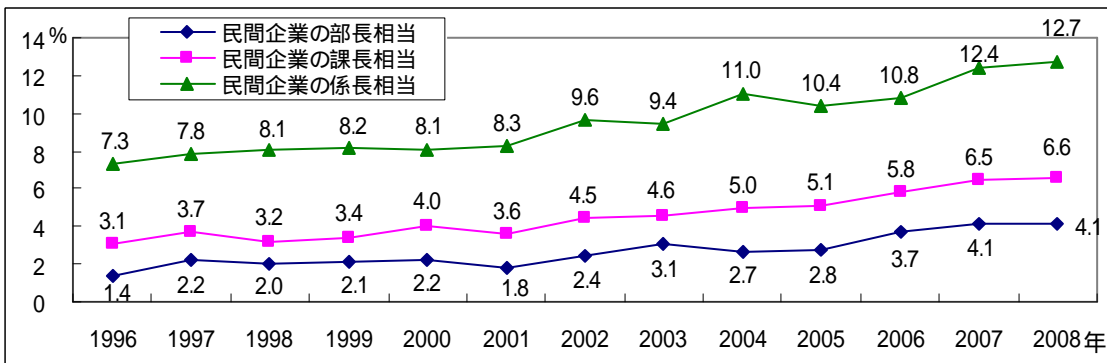
総務省資料より作成

1 - 3 参议院立候補者、当選者に占める女性割合の推移(全国)



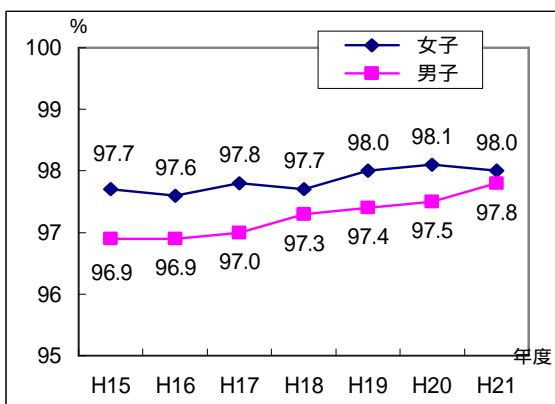
総務省資料より作成

1 - 4 民間企業の女性管理職割合(全国)



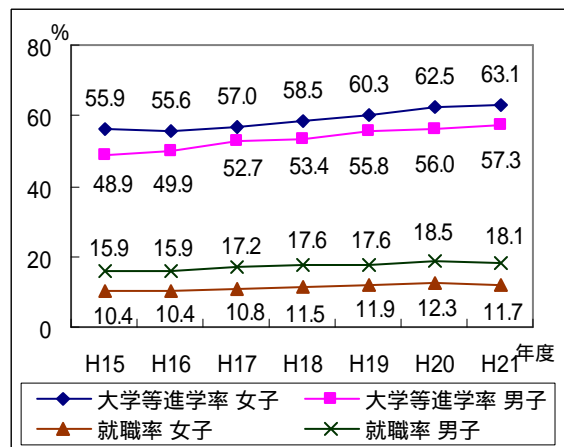
厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成

1 - 5 高等学校進学率(兵庫県)



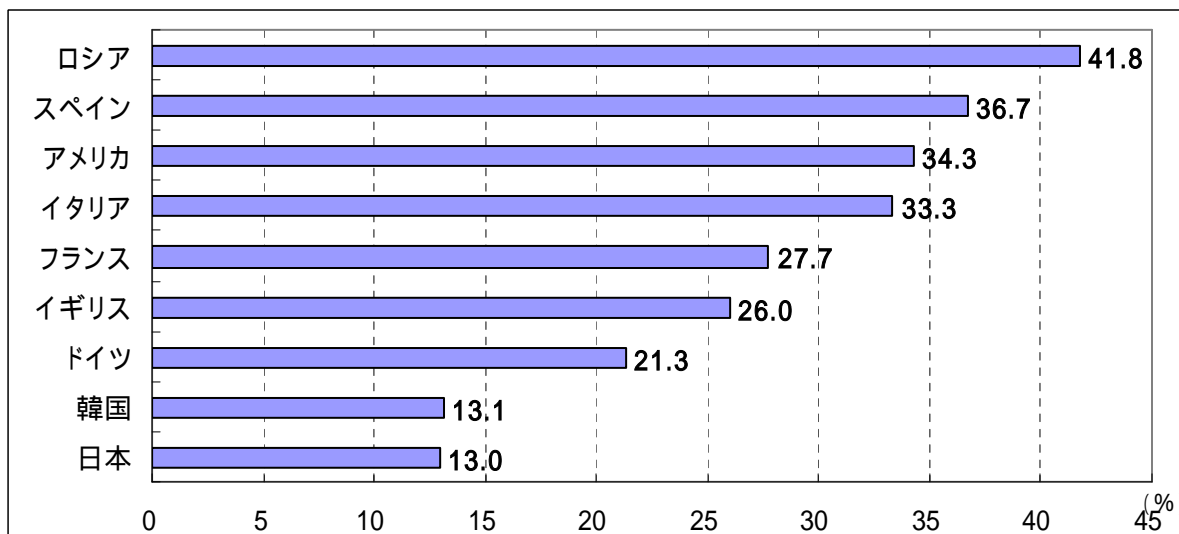
文部科学省「学校基本調査」より作成

1 - 6 大学等進学率、就職率(兵庫県)



文部科学省「学校基本調査」より作成

1 - 7 研究者に占める女性割合の国際比較



備考: 1 EU諸国の値は、イギリス以外は、Eu「Eurostat」より作成。推定値、暫定値を含む。ロシアは2007(平成19)年、ドイツは2005(平成17)年、その他の国は2006(平成18)年時点。イギリスの値は、European Commission「Key Figures2002」に基づく(2000(平成12)年時点)。
 2 韓国の数値は、OECD「Main Science and Technology Indicators2008/2」に基づく(2006(平成18)年時点)。
 3 日本の数値は、総務省「平成20年科学技術研究調査報告」に基づく(2008(平成20)年3月時点)。
 4 アメリカ合衆国の数値は、国立科学財団(NSF)の「Science and Engineering Indicators2006」に基づく(雇用されている科学者(Scientists)における女性割合(人文科学の一部及び社会科学を含む)。2003(平成15)年時点の数値。技術者(Engineer)を含んだ場合、全体に占める女性科学者・技術者割合は27.0%。

1 - 8 人間開発に関する指数の国際比較

HDI			GEM		
順位	国名	HDI値	順位	国名	GEM値
1	ノルウェー	0.971	1	スウェーデン	0.909
2	オーストラリア	0.970	2	ノルウェー	0.906
3	アイスランド	0.969	3	フィンランド	0.902
4	カナダ	0.966	4	デンマーク	0.896
5	アイルランド	0.965	5	オランダ	0.882
6	オランダ	0.964	6	ベルギー	0.874
7	スウェーデン	0.963	7	オーストラリア	0.870
8	フランス	0.961	8	アイスランド	0.859
9	スイス	0.960	9	ドイツ	0.852
10	日本	0.960	10	ニュージーランド	0.841
11	ルクセンブルク	0.960	11	スペイン	0.835
12	フィンランド	0.959	12	カナダ	0.830
13	米国	0.956	13	スイス	0.822
14	オーストリア	0.955	14	トリニダードトバコ	0.801
15	スペイン	0.955	15	英国	0.790
			57	日本	0.567

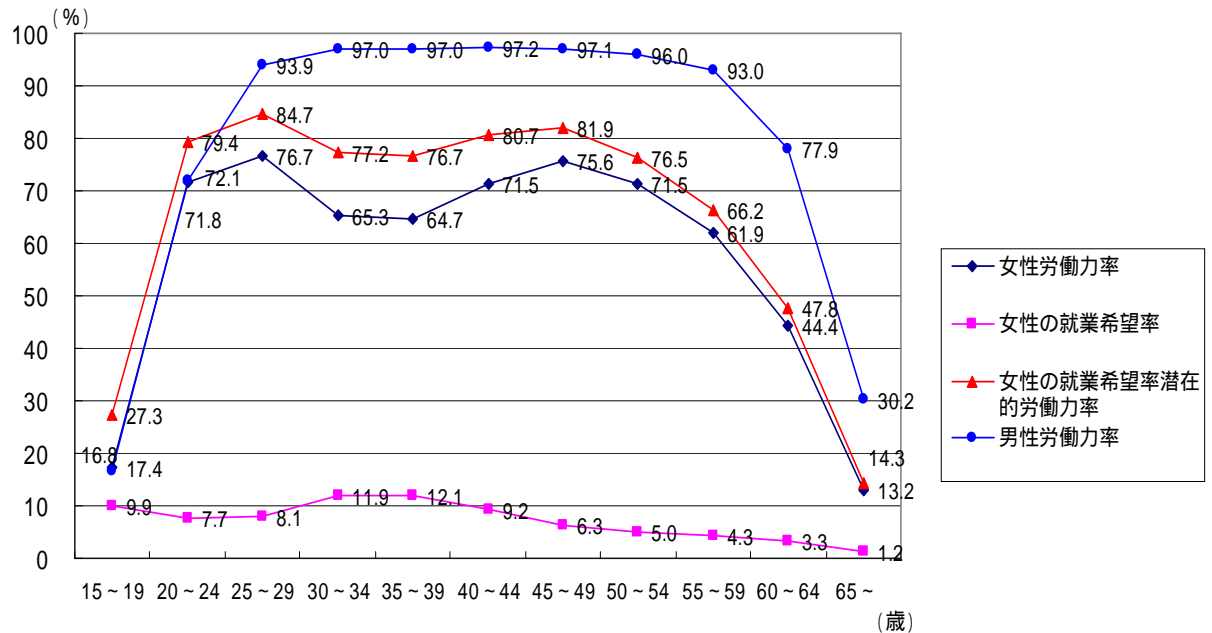
HDI人間開発指数
 (Human Development Index)
 国連開発計画(UNDP)による指標で、「長寿を全うできる健康的な生活」、「教育」及び「人間らしい生活水準」という人間開発の3つの側面を簡略化したもの。具体的には、平均寿命、教育水準(成人識字率と就学率)、調整済み一人当たり国民所得を用いて算出している。

GEMジェンダー・エンパワーメント指数
 (Gender Empowerment Measure)
 国連開発計画(UNDP)による指標で、女性が政治及び経済活動に参加し、意思決定に参加できるかどうかを測るもの。HDIが人間開発の達成度に焦点を当てているのに対して、GEMは、能力を活用する機会に焦点を当てている。具体的には、国会議員に占める女性割合、専門職・技術職に占める女性割合、管理職に占める女性割合、男女の推定所得を用いて算出している。

資料: 国連開発計画(UNDP)「Human Development Report 2009」及び世界経済フォーラム「The Global Gender Gap Report 2009」より作成
 (注)測定可能な国数は、HDIは182か国、GEMは109か国

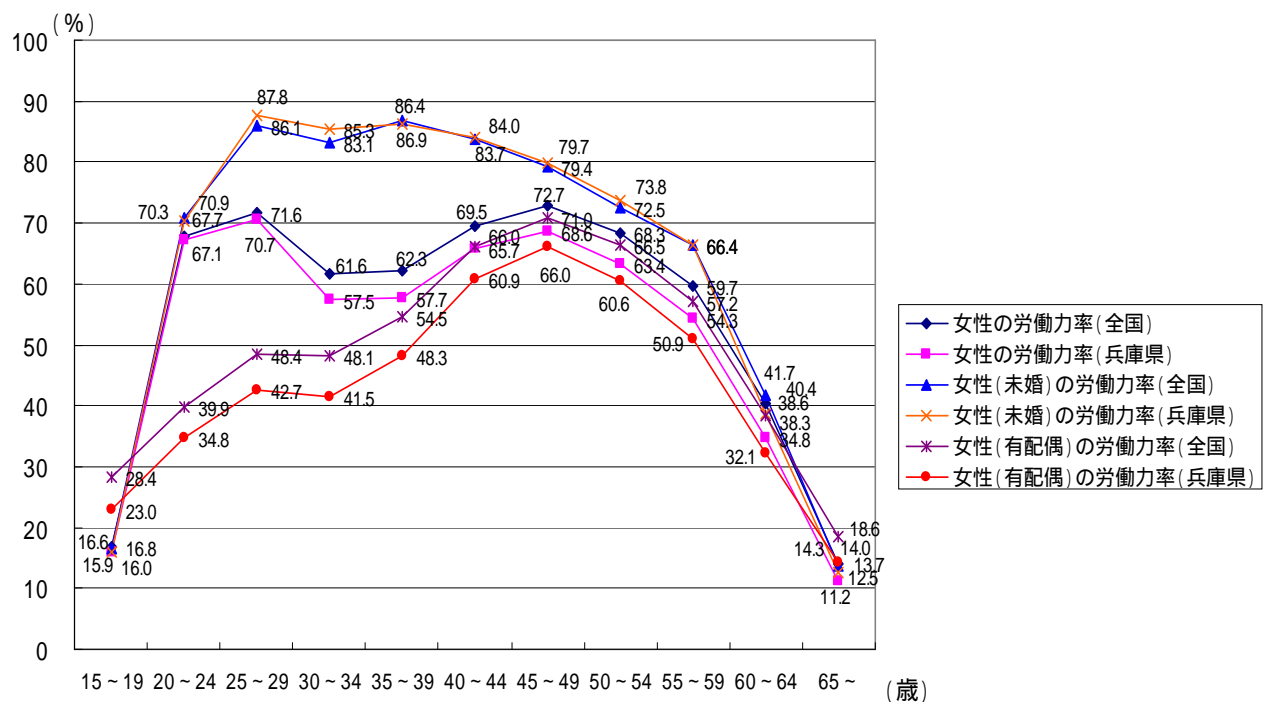
2 働く場における男女共同参画の推進

2 - 1 女性の年齢階級別潜在的労働力(全国)



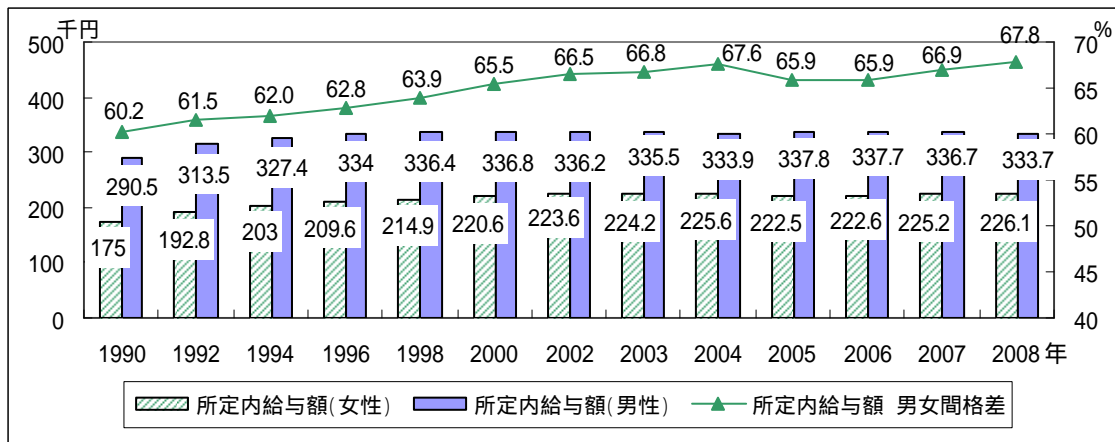
総務省「労働力率調査(詳細結果)」(平成 20 年平均)より作成

2 - 2 配偶関係別女性の年齢階級別潜在的労働力率(全国・兵庫県)



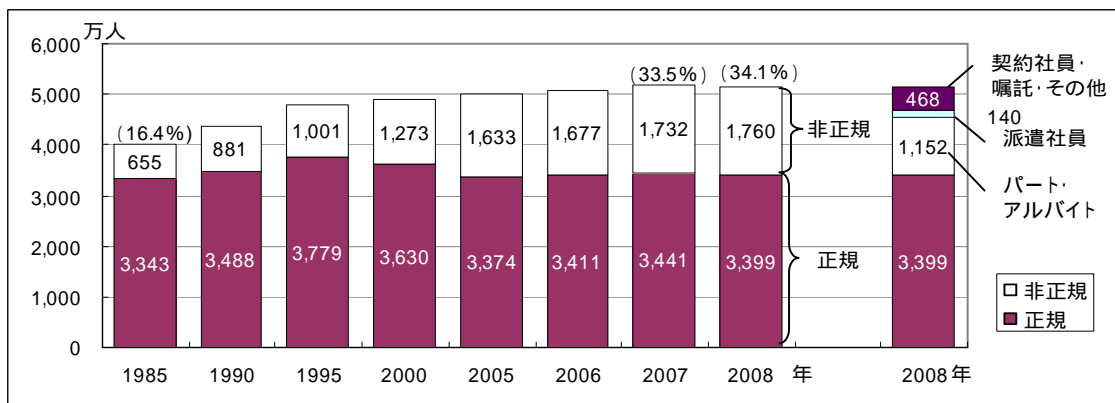
総務省「国勢調査」(平成 17 年)より作成

2 - 3 所定内給与と男女賃金格差の推移(全国)



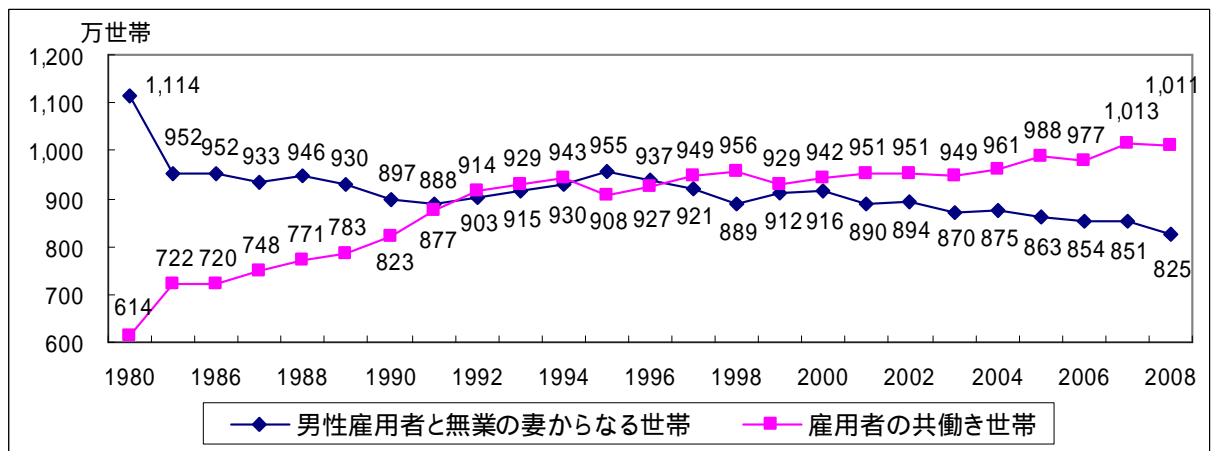
厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成

2 - 4 正規・非正規労働者の推移(全国)



総務省「就業構造基本調査」より作成

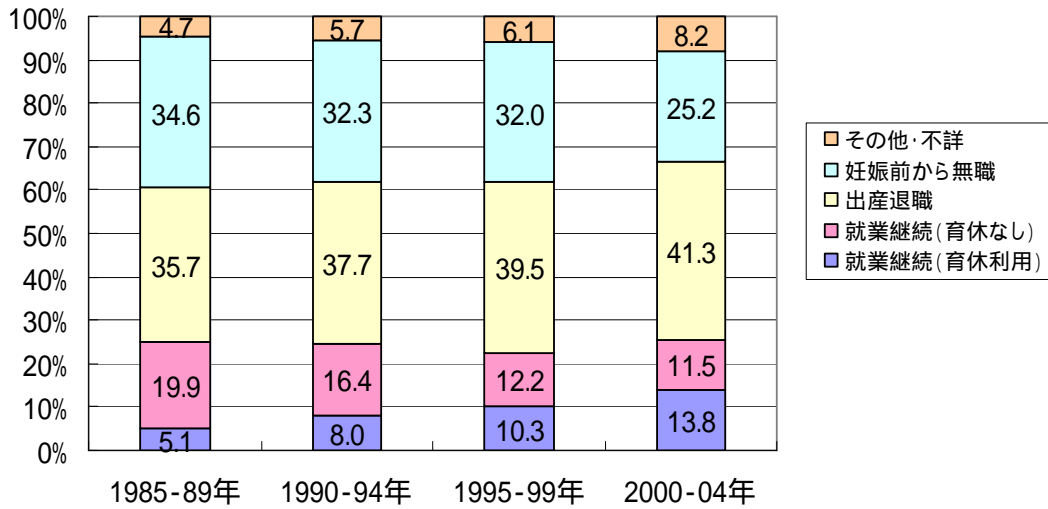
2 - 5 雇用者世帯における共働き等世帯数の推移(全国)



資料: 内閣府「男女共同参画白書」(2008年)

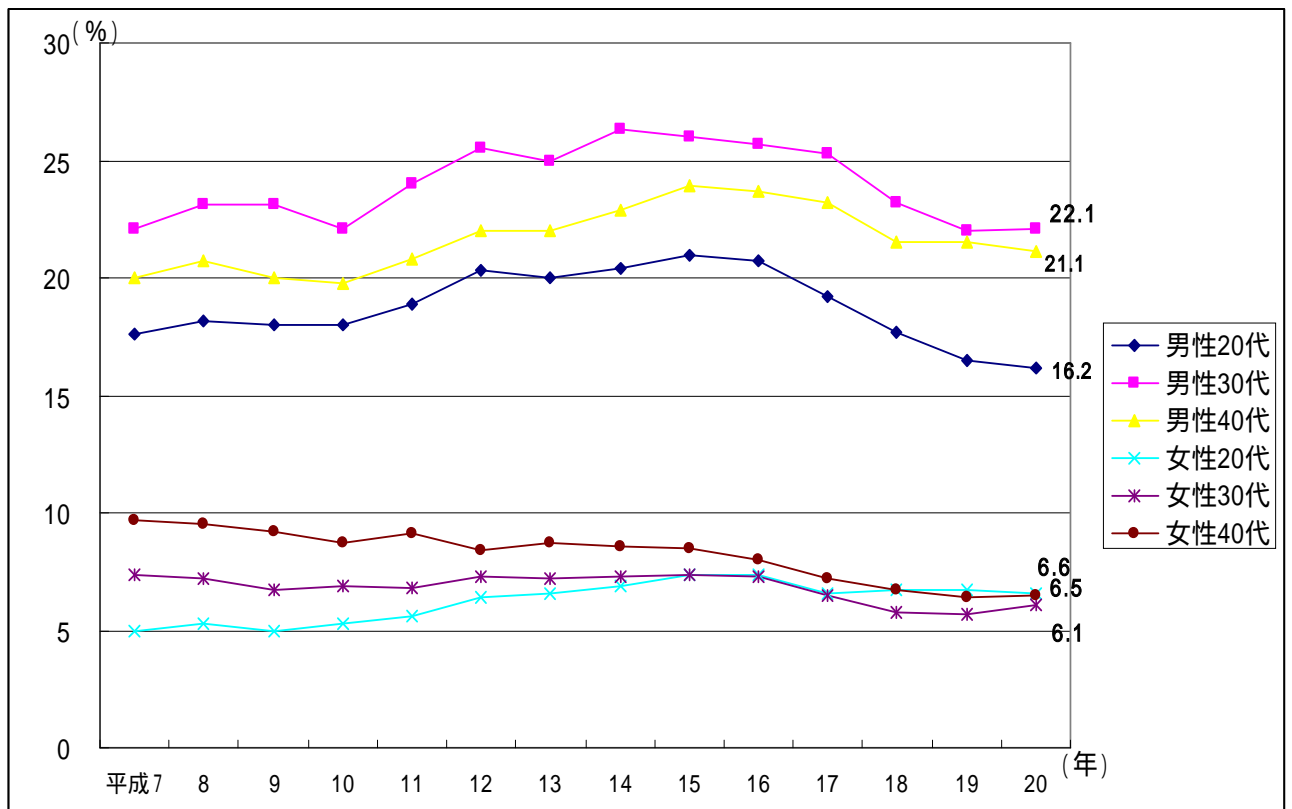
備考: 昭和55年から平成13年は総務省「労働力調査特別調査」(各年2月)、平成14年以降は「労働力調査(詳細集計)」(年平均)より作成

2 - 6 子どもの出生年別、第1子出産前後の就業経歴構成(全国)



国際社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」より作成

2 - 7 フルタイム労働者に占める週60時間以上働く人の割合(全国)

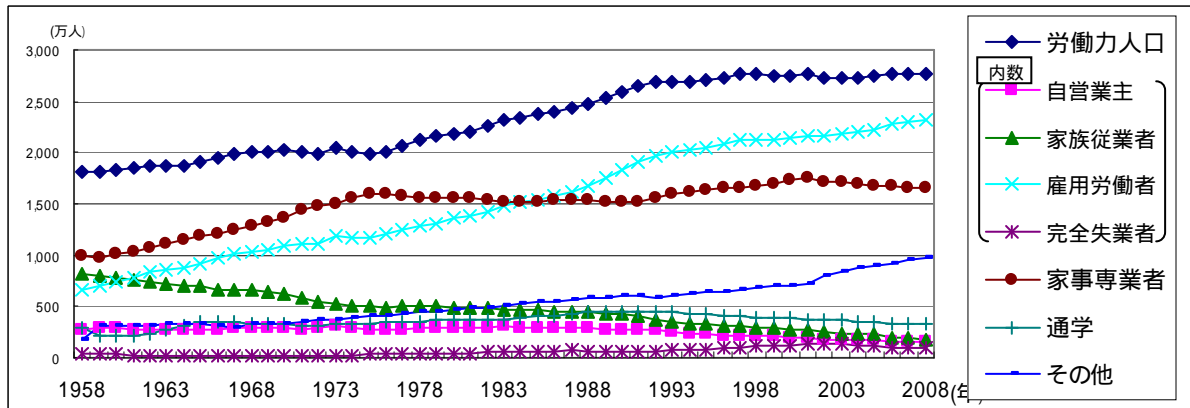


総務省労働力調査より作成

*「フルタイム労働者」とは週間就業時間が35時間以上の就業者である

3 生活の場における男女共同参加・参画の推進

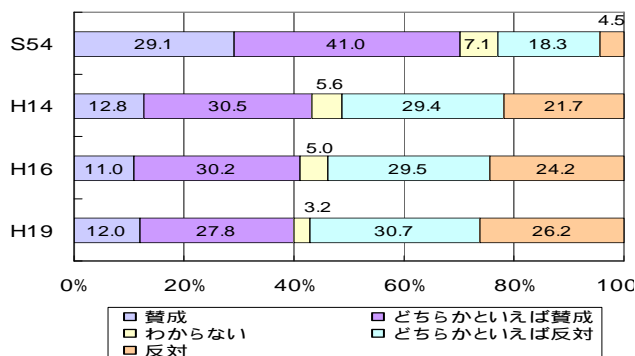
3 - 1 15歳以上女性人口内訳の推移(全国)



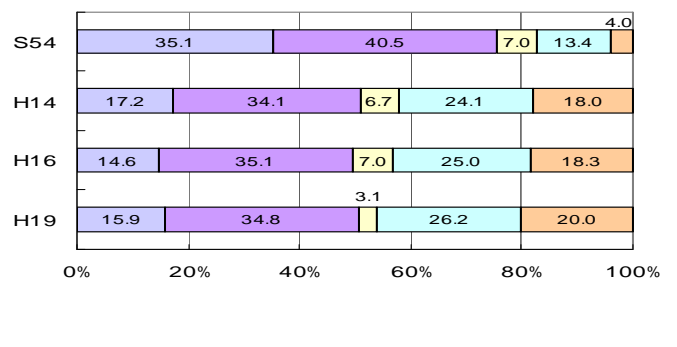
総務省「労働力調査」より作成

3 - 2 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えについて(全国)

<女性>



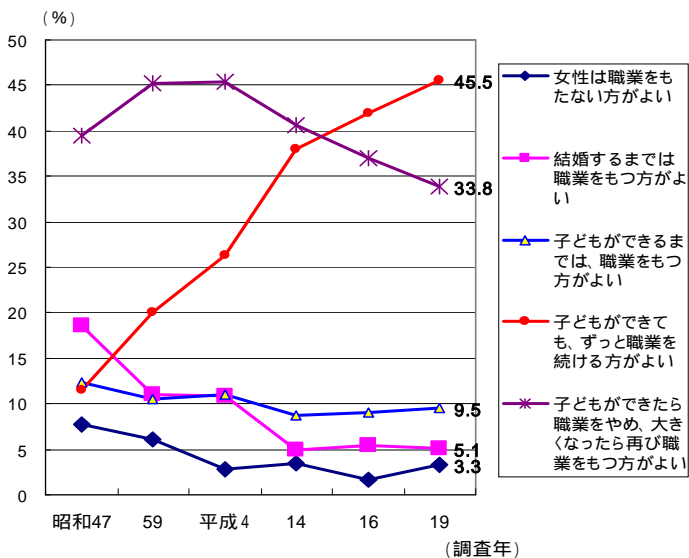
<男性>



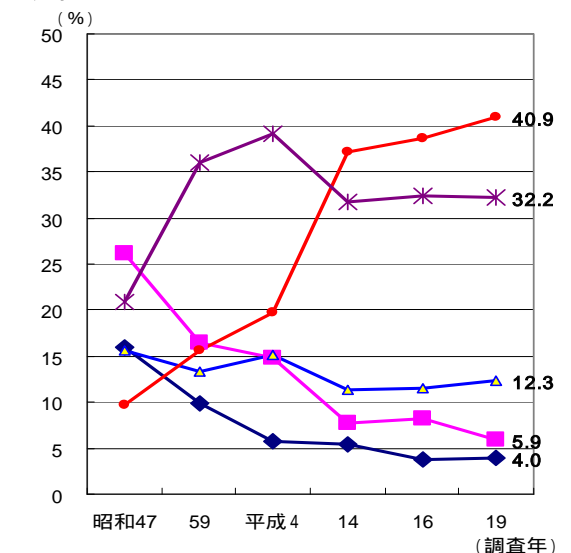
内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」より作成

3 - 3 女性の働き方に関する考え方について(全国)

<女性>



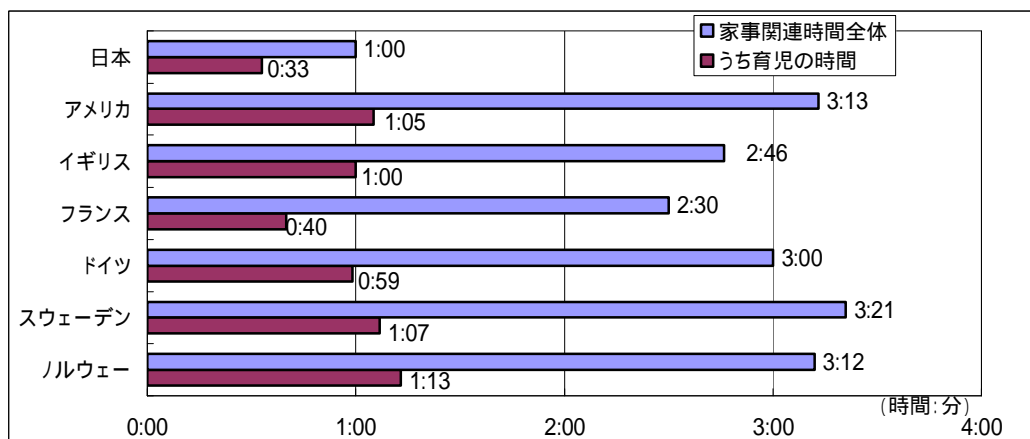
<男性>



内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」より作成

*注)これらの回答の他に「その他・わからない」があるため、合計しても100%にならない

3 - 4 6歳未満児のいる夫の家事育児時間の国際比較(1日あたり)

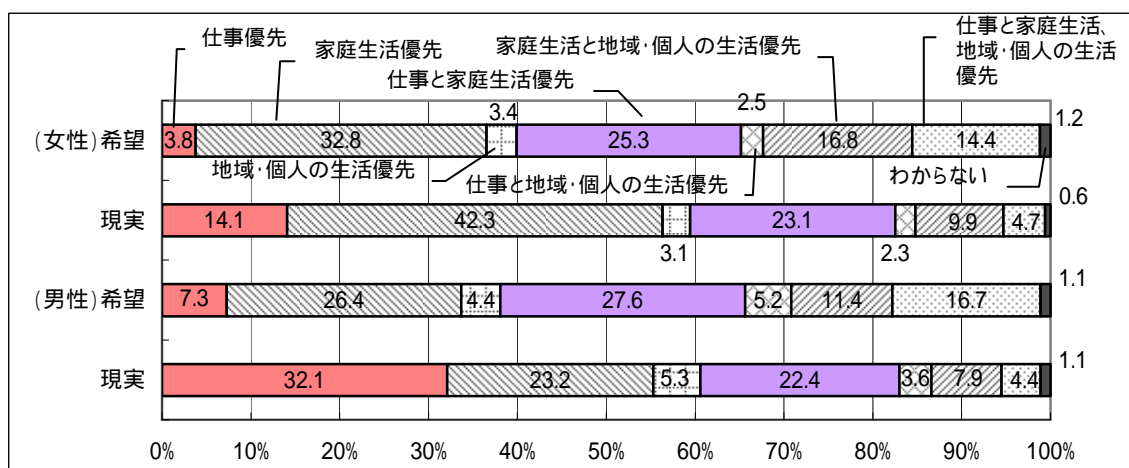


資料:内閣府「男女共同参画白書」(平成21年)

備考:1 Eurostat "How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men(2004),Bureau of Labor Statistics of the U.S "America Time-Use Summary"(2006)及び総務省「社会生活基本調査」(平成18年)より作成

2 日本の数値は、「夫婦と子どもの世帯」に限定した夫の時間である

3 - 5 生活の中での仕事、家庭生活、地域・個人の生活の優先度について(全国)



内閣府「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する特別世論調査(平成20年6月調査)より作成

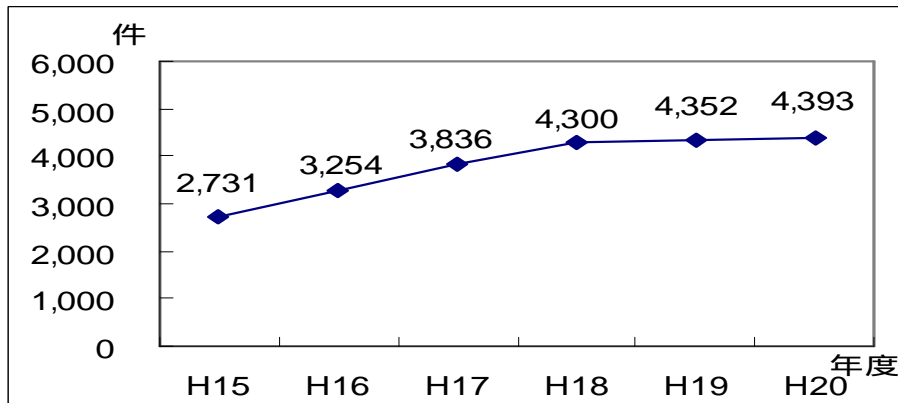
3 - 6 主な地域活動リーダーの女性割合

区分	女性割合
農業委員(兵庫県:H20)	2.2%
自治会長(兵庫県:H21)	5.2%
市長議会議員(兵庫県:H20)	13.1%
PTA会長(小・中学校単位) (全国:H20)	18.2%

兵庫県企画県民部調べ

4 女性がすこやかにすごせる社会の形成

4 - 1 配偶者等からの暴力(DV)相談件数(兵庫県)



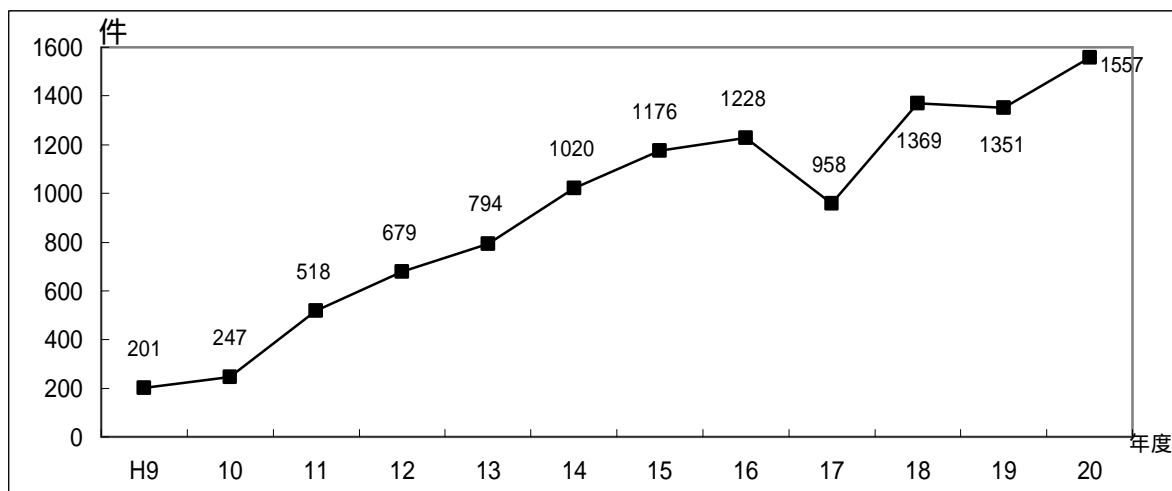
兵庫県健康福祉部調べ

4 - 2 DVに関する保護命令事件の新受件数

	神戸地方裁判所管内	全国		神戸地方裁判所管内	全国
2001年	11	171	2005年	220	2,695
2002年	70	1,426	2006年	139	2,759
2003年	85	1,825	2007年	146	2,779
2004年	120	2,179	2008年	168	3,147

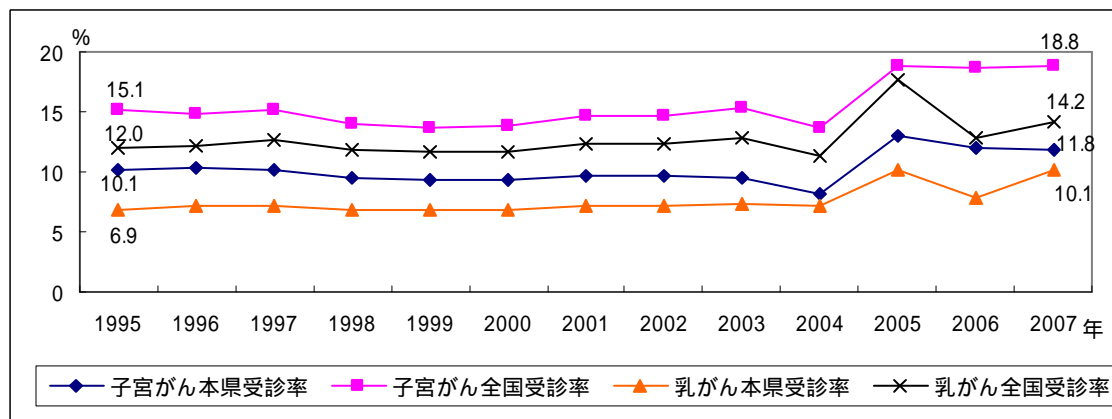
神戸地方裁判所、最高裁判所調べ (注) 2001年は10月から12月まで。

4 - 3 児童虐待相談受付件数の推移(兵庫県)



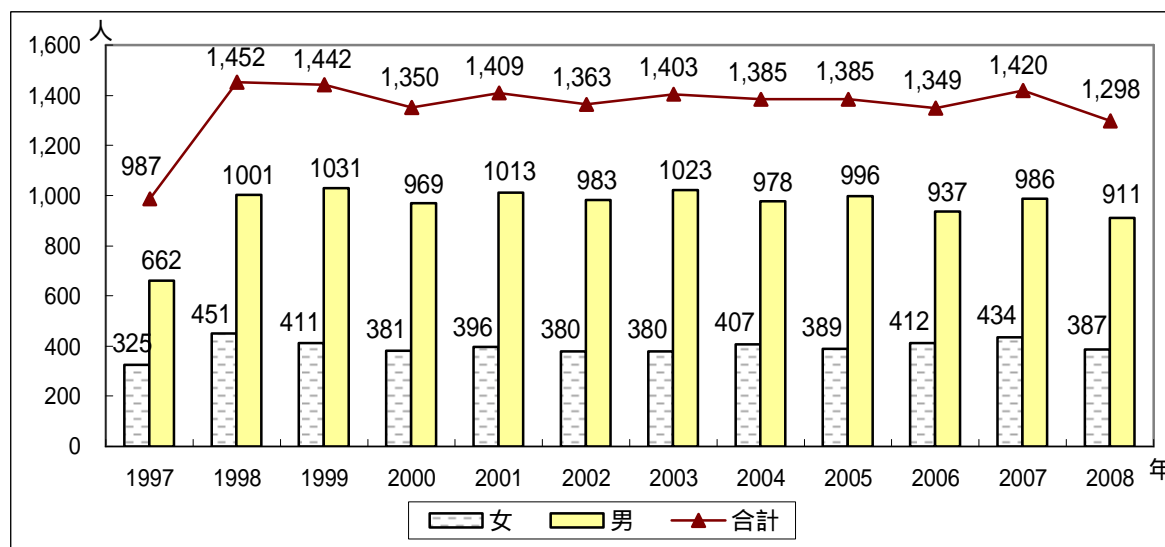
兵庫県健康福祉部調べ

4 - 4 子宮がん・乳がん検診受診率の年次推移(全国・兵庫県)



厚生労働省「地域保健・老人保健事業報告」より作成

4 - 5 自殺者数の推移(兵庫県)



兵庫県警察本部調べ

5 男女がともに安心して暮らせる生活環境の整備

5 - 1 男女別高齢被虐待者の状況(兵庫県)

	男性	女性	合計
人数	118人	468人	586人
割合	20.1%	79.9%	100.0%

平成20年度高齢者虐待の報告より作成

5 - 2 高齢虐待者の状況

	夫	息子	娘婿	妻	娘	嫁	兄弟姉妹	孫	その他	不明
件数	101件	267件	10件	28件	111件	45件	7件	29件	27件	11件
割合	15.9%	42.0%	1.6%	4.4%	17.5%	7.1%	1.1%	4.6%	4.2%	1.7%

平成20年度高齢者虐待の報告より作成